

東濃信金、海外への販拡支援



海外展開を考える企業向けのオンラインマッチングサービスを開始した東濃信用金庫＝多治見市内

オンラインマッチング開始

東濃信用金庫は、海外への販路拡大を考える取引先企業を支援するため、海外向けオンラインマッチングサービス「トノー・ビッグ・アドバンス・グローバル」の取り扱いを開始した。言語の壁、貿易実務などの課題の解決をサポートしていく。

同金庫では、ビジネスマッチング業の「ココペリ」(東京)と連携し、これまでは、地域の中小企業の経営支援サービスを展開してきた。今回のサービスはその拡大版で、海外展開を考える取引先を支援し、初めて海外取引をする際の不安要素として大きい言語、貿

易実務などをサポートする。

具体的には、自動翻訳機能で事前登録や商談などを通訳。現地のビジネス文化や法規制、貿易実務は、専門コーディネーターが介在してサポートする。初期費用、月額利用料は無料で、費用は成功報酬型。

同サービスは中部エリアの金融機関では初めての導入で、同金庫は「海外進出の際の不安や課題を解決することで、取引先企業の販路拡大を支援していきたい」としている。

(小森孝美)